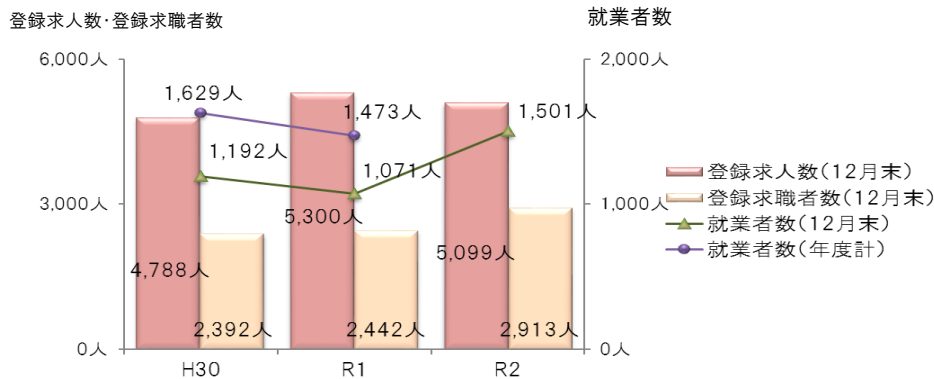


I ナースバンク事業

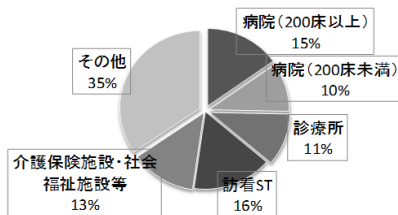
求人・求職・就業者の状況



《参考》東京労働局(東京ハローワーク) 看護師・准看護師(常用)就業等実績

	H30	R1	R2	備考
有効求人数	8,227人	8,199人	7,532人	各年12月時点
有効求職者数	2,365人	2,423人	2,645人	
有効求人倍率	3.1	2.93	-	年度計
就業者数	2,465人	2,500人	-	

令和2年度 就業先内訳(令和2.12月末時点)



相談対応 (各年12月末時点)

対面相談対応件数

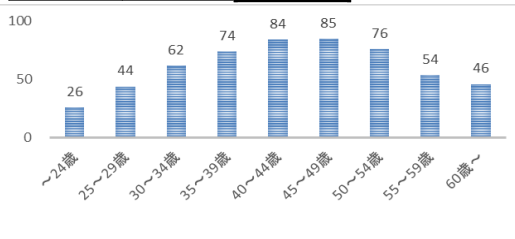
バンクでの対面による求職者の就業相談対応件数

	H30	R1	R2※
東京	2,081件	2,028件	779件
立川	826件	915件	470件
合計	2,907件	2,943件	1,249件

来所者分析

初回来所相談時に求職者毎に作成するプランニングシート作成者数

H30	R1	R2
1,139人	889人	551人



※R2 立川4/27~5/31来所相談休止ほかの期間も感染対策として電話・メールでの対応を東京・立川とも推奨

就職相談イベント

ナースバンク東京・立川における就職相談会 (各年12月末時点)

イベント名	開催地	R1		R2	
		回数	求職者	回数	求職者
ふれあいナースバンク(就職相談会) (※1)	東京	3回	423人	2回	145人
		求人施設	117施設	80(17)施設	
	立川	3回	184人	2回	63人
		求人施設	54施設	36(15)施設	
ミニ就業相談コーナー (※2)	東京	66施設	82人	53施設	83人
		求人施設	66施設	93人	50施設
	立川	66施設	82人	50施設	64人
		求人施設	66施設	93人	50施設

(※1)東京と立川で4回ずつ実施、R26月期中止、()施設パンフレット出展
(※2)東京と立川での求人施設による就業相談(各所週2回実施、1回1施設)

自治体・医師会等と共催の就職相談会 (12月末時点)

主催	日程	施設数	参加者
立川市	8月28日	6	28人

例年、大田区・板橋区・練馬区、足立区医師会、立川市で実施。令和2年度は立川市以外、実施見合わせ。

その他の取組 (各年12月末時点)

看護実技体験

採血・静脈注射、心電図モニター、痰の吸引等の実技体験

参加者	H30	R1	R2
東京	40人	-	-
立川	97人	107人	53人
合計	137人	107人	53人

※移転に伴い、R1からは立川のみ実施

看護師等の届出制度 届出状況

	R1	R2
東京都	7,906人	9,715人
全国	109,002人	132,999人

施設セミナー

求人施設の管理者対象の看護職確保・定着対策支援セミナー

	H30	R1	R2
回数	2回	1回	1回
参加者	70人	110人	61人

電話・メール・郵送

電話・メールによる相談対応や、メルマガ・ちらし発送による情報発信等

	R1	R2
求職者	293,561件	274,236件
求人施設	25,811件	23,387件

令和2年12月末時点

II 研修事業

※感染症対策による定員変更

		コース数	定員数※ [R2.12月末時点]	応募者数 [R2.12月末時点]	受講者数 [R2.12月末時点]
就業意欲を 高める研修	再就業支援 研修	2	60	144	55
資質向上を 目指す研修	高齢者看護 関連研修	7	191	281	153
	在宅・地域看護 関連研修	13	215	198	125
	最新の知見・ 技術研修	15	582	1,092	480
	看護と安全研修	4	241	305	188
	新人研修	1	108	116	79
	今日的課題	2	54	46	33
定着を促す 研修	リーダーシップ 育成研修	6	184	260	145
長期研修	訪問看護師 育成基本コース	1	20	19	16
	実習指導者 研修	1	225	256	147
合計 (下段):令和元年度末実績		52 (54)	1,880 (4,004)	2,717 (8,741)	1,421 (4,388)

III 普及啓発事業

一日看護体験学習 【中止】

中学生・高校生・社会人を対象に、都内医療機関で看護体験学習を実施。令和2年度は、感染状況により5月ゴールデンウィーク高校3年生向け中止、夏季中高社会人向け実施見合わせた。

一日看護体験セミナー

一日看護体験学習の代替として、高校生に向けた進路セミナーを開催

日程	参加者	申込者
①9月27日(日)	44名	337名
②11月8日(日)	52名	259名

多くの申込があったが、感染症対策により定員を抑えざるをえなかった。参加が叶わなかった申込者にも引き続き看護職への進路に関心を持ってもらうよう、セミナーの講演とダイジェスト版の動画を作成し、YouTubeで公開した。

令和2年12月末時点

IV 看護職員地域確保支援事業

離職した看護職が身近な地域で復職支援研修・再就業支援相談等を受けられる就業支援の仕組みを整備することで、潜在看護職の就業意欲を喚起し、再就業の促進を図る。

手厚くしっかり体験コース

都が指定する地域就業支援病院(20病院)で実施

○受講者数(人)

	コース別						訪看ST・ その他施設	実人数(a)
	病院					延人数		
	1日 コース	5日 コース	7日 コース	7日 コース (助産)	延人数			
H30	16	86	50	5	157	26	152	
R1	17	84	52	4	157	27	156	
R2 [R2.12月末時点]	4	27	20	2	53	3	53	

○就職者数(人)

	施設種別						合計(b)	就職率 (b/a)
	研修 病院	他病院	訪看 ST	クリニック	高齢者 施設	その他 施設		
H30	16	35	4	11	11	11	88	57.9%
R1	20	19	2	6	5	7	59	37.8%
R2 [R2.12月末時点]	6	4	0	7	2	5	24	45.3%

気軽にさくっと体験コース

協力施設(19施設)で独自に実施(平成30年度より開始)

○受講者数:8人、就職者数:2人 《令和元年度実績》 受講者数:30人、就職者数:9人

V 看護職員定着促進支援事業

二次保健医療圏ごとに看護師等就業協力員を配置し、各施設が実施する看護職員の定着対策の支援を通して、看護職員の定着促進を図る。

アウトリーチ型支援

就業協力員が中小病院を巡回訪問し、助言・相談等を実施

支援病院数:7病院(令和2年6月から)

	支援項目(延べ)				
	働きやすい 環境整備	業務改善 委員会	募集・広報	教育・研修	その他
R1	7	6	2	10	4
R2	3	6	0	5	2

集合研修型支援

(平成30年度開始～令和2年度まで
令和3年度 アウトリーチ型支援での院内研修会に再編)

二次保健医療圏を中心とした看護管理者同士の研修会等の実施を推進。東京都ナースプラザの本部就業協力員が取組を支援、研修会等の経費補助。令和2年度についてはオンライン研修の実施についても助言。《令和元年度実績:11医療圏へ補助》《令和2年度 2医療圏計3回実施予定》